

建築とまちなみ景観

～景観形成のノウハウを18のテーマ別に事例紹介・カラー版～



監 修 国土交通省住宅局市街地建築課
編 著 建築とまちなみ景観 編集委員会
編集協力 (財)日本建築センター
発行日 平成17年1月31日
体裁・頁数 B5判、208頁
価 格 3,500円(税込) *送料実費
問い合わせ先 (財)日本建築センター 情報事業部
〒105-8438 東京都港区虎ノ門3-2-2 第30森ビル
TEL 03-3432-8156 FAX 03-5472-0302

裏面の申込用紙に必要な事項をご記入のうえ、FAXでお送り下さい。ホームページ <http://www.bcj.or.jp> からご注文できます。

はじめに

景観の整備・保全を目的とする我が国で初めての総合的な法律として、景観法が施行された。景観法は、良好な景観の形成を社会規範として宣言する基本的な性格を有しており、その基本理念には、良好な景観の形成を図るための基本的な考え方が示されている。この法律の趣旨の通り、国民一人ひとりが、良好な景観の形成という意識を持って行動すれば、我が国は魅力ある美しい国となるであろう。

しかしながら、そのための方策が法律で詳細に規定されているものではなく、景観法が万能のツールということでもない。良好な景観は、地域固有の特性と密接に関連するものであり、それぞれの地域の状況に応じて、関係者が創意工夫し連携しつつ、多様な取り組みが行われていくべきものである。一定の「仕組み」が用意されたが、これらをどう使いこなすかが重要である。景観法の基本理念の通り、同法に基づく制度はもとより、その他都市計画法、建築基準法等の規制誘導制度、各種の補助事業・交付金・融資制度などを適切に活用し、良好な景観の形成を推進していくことが望まれる。法律や国が用意した事業制度に限らず、それぞれの地域ご自身の独自の取り組みを行うことも重要である。

景観を構成する要素としては、建築物、工作物、樹木、道路、河川、農地森林などがあるが、なかでも建築物は、景観形成に大きな影響を与えるものである。良好な景観は、地域の自然、歴史、文化等と人々の生活、経済活動等との調和により形成されるものであり、質の高い建築物が周辺と調和しつつ整備・保全されることは、良好な景観の形成において極めて重要である。一方、景観形成に係る地域活動においては、住民の役割が重要であり、その積極的な参加や景観施策への協力が期待するところが大きい。

本書は、このような認識のもとに、主に建築士などの建築関係者が良好な景観の形成に取り組む際に手引として活用いただくことを念頭に置いて作成されたものである。さらに住民が景観形成に関する理解を深め、地域活動を進める上での参考書としても活用いただけるものと考えている。

このため、本書ではまちなみ・建築景観を対象範囲とし、景観形成に取り組む際に参考となる先進的な事例紹介を中心として構成した。また、カラー写真や図表を多用して、できるだけわかりやすく表現するよう心がけた。なお、本書は景観法の施行直後である平成17年1月に刊行されるものであり、この中で取り上げた事例は、既に景観形成の効果が現れているものなので、これらの事例もいずれも景観法に基づくものではないが、本書の作成に当たっては、景観法に基づく制度の活用も念頭において選定したものである。

本書が広く建築関係者や住民の方々に活用され、良好な環境形成に向けた個別の建築物の整備・保全や地域活動の立ち上げ、発展の一助となれば幸いである。

目次

はじめに

第1部 まちなみ景観研成の必要性と課題

第1章 本書のねらい

第2章 まちなみ景観の現況

第3章 まちなみ景観研成の課題

第4章 建築物を中心としたまちなみ景観づくり

第2部 建築とまちなみ景観づくり事例

第2部を読むまえに

様々な場所におけるまちなみ景観づくり

1 住宅地の景観づくり

2 密集市街地における景観づくり

3 マンションと景観課題

4 中心市街地における景観づくり

5 農村の景観づくり

歴史的資源によるまちなみ景観づくり

6 歴史的な風景を継承するための工夫

7 歴史的まちなみの景観づくり

8 歴史的建造物を活かした開発

地域ルールによるまちなみ景観づくり

9 住民主体の景観ルールづくり

10 地域の専門家による景観ルールづくり

11 商業地区のエリアマネジメント

建築家のまちなみ景観づくりへの関わり方

12 建築設計とまちなみ景観づくり

13 HOPE計画への地域建築士たちの参加

14 デザイン調整によるまちなみ景観づくり

都市・自治体で取り組むまちなみ景観づくり

15 眺望景観の保全

16 まちのメインストリートと景観

17 景観づくり計画・景観条例

18 景観づくりのための事業と制度の活用

第3部 良好な景観研成における新たな視点と景観法以後の建築とまちづくり

付録 1. まちなみ景観づくりの制度や事業に関する年表

2. 全国で活用可能なまちなみ景観づくりに関する制度の紹介